



本会議
インターネット録画配信
スタート

詳しくは 4P

2p … 東向陽台中学校増築

3p … 平成24年度
各種会計補正予算

6p … 一般質問

16p … 委員会報告

18p … 議会基本条例(案)

とみ みや だより 議会

No. 158

2012年(平成24年)
8月1日発行

東向陽台中学校増築

生徒数の増加により、東向陽台中学校が増築されることになりました。平成25年4月から使用できる予定です。



普通教室6室を増設

東向陽台中学校増築の概要

- 工事金額：1億9950万円
- 施工業者：株式会社阿部和工務店
- 増築部工事概要：普通教室6室
 図書室1室
 職員更衣室男女各1室
 倉庫4室
- 改修部工事概要：現図書室を第2理科室に改修
 昇降口の改修



平成24年度第2回定例会は、6月5日に招集され、8日までの4日間の会期で開かれました。

今定例会で審議された議案は、町長提出議案が、予算に関するもの9件（平成24年度補正予算5件、平成23年度補正予算4件）、条例に関するもの4件、その他の議案4件の計17件。議会提出議案が、条例に関するもの1件、その他の議案3件の計4件で、合計21件です。

議会はこれらを慎重に審議し、全件原案どおり可決しました。

平成24年度の一般会計補正予算は、2億812万9000円を追加し、116億6112万8000円とするものです。歳入の増加要因は県支出金が1億3274万5000円増えたことです。

条例については、印鑑登録及び証明に関する条例の一部改正と、東日本大震災による災害被害者に対する国保税の減免に関する条例の制定などです。

議員提出議案としては、議会活性化特別委員会の設置などを可決しました。

一般質問は、15人の議員が町長をはじめ執行部に町政を質しました。

平成24年度 各種会計補正予算を可決

再生可能エネルギー等 導入事業

7245 万円

国の補助事業で24年度分として、成田公民館と富ヶ丘公民館に太陽光発電設備等を設置するものです。この事業は4年間継続され、順次他の公民館等への整備が図られます。

被災者特別健診事業

3635 万円

宮城県の補助事業で、18歳から39歳を対象とした健診です。

主な
内容

災害救助費

2746 万円

東日本大震災倒壊家屋等解体費用および災害援護資金の貸付金です。

河川災害復旧費

3606 万円

5月3日の集中豪雨対応で、沼田川、荻又川、穀田川の復旧工事にあてるものです。

この補正予算は、電力需給のひっ迫に対応するための国の補助事業や、被災者特別健診事業、震災関連事業および5月3日の集中豪雨への対応が主なものです。また4月1日の人事異動による人件費の調整も含まれます。

下水道事業の目的について、下水道法第一条には、「都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、あわせて公共用水

安定化と効率化に 努めており賛成

賛成 森 栄 議員

域の保全に資することを目的とする。」と明記されています。平成24年度富谷町下水道事業特別会計補正予算は、経常経費である職員の人件費の削減に務めながら、下水道事業経営基盤の安定化と効率化に努めた補正予算であります。下水道は、住民の快適な生活基盤に必要であり、今後も下水道事業における行政サービスの向上を期待して賛成します。

討論

下水道事業特別会計

理由はただ一つ、人員削減です。今回補正で4人から3人に減らしましたが、業務が減少しているわけではなく、予算規

模はむしろ増加しています。現場に直結する部署であり、人員削減の理由について、町長が自らの言葉で一言も説明しなかったことも問題です。人事権を持つ町長が、合理的な理由もないまま特定の部署の人員削減を行うのは、職員が健康に働く権利を侵すとともに行政全体の公正さを欠くことになり、ひいては住民サービスの後退にもつながるものだと考えます。

理由なき人員削減は 公正さ欠く

反対 永野 久子 議員

国保税滞納分収納で 1億158万円追加

専決処分を承認したのは、一般会計をはじめとした平成23年度各種会計補正予算、税条例及び国保税条例の一部改正など6件です。

その主な内容としては、国民健康保険特別会計補正予算に1億7452万7000円を追加し、総額37億372万6000円としたものです。また、税条例の一部改正の主な改正点は、①土地に係る固定資産税の負担調整措置の延長②地域決定型地方税特例措置の導入などです。原則として平成24年4月1日から施行するものです。

県の滞納整理機構から脱退すべき

反対 佐藤 聖子 議員

宮城県地方税整理機構に移管していた世帯から納税があつたのが補正の主要因です。滞納整理機構は、参加

市町村から徴収の引き継ぎを受け、滞納者所有の財産調査を実施、順次差押えや公売等の滞納処分をするとしていて、強制的な取り立てが問題になっていきます。

町は悪質滞納者がいるとはしていませんから、滞納世帯救済の手立てをとるべきです。

県の機構から脱退し、「あつたか富谷」をだれでも実感できるようにすべきであり、反対します。

討論

平成23年度 国民健康保険補正予算

国保の健全財政の維持に大きく寄与

賛成 佐藤 克彦 議員

富谷町国民健康保険特別会計の予算は、専決処分により37億372万6000円とし、財政調整基金積立金に、1億98

95万1000円を積み立てる専決処分を行い、財政調整基金総額を7億9784万3000円としたもので、基金積立金の増額を高く評価します。

平成23年度の税率引き下げにより、医療費増による基金積立金の取り崩しも予測された中、国保運営と国保の健全財政の維持に大きく寄与するもので、さらなる健全な運営を期待し、賛成討論とします。

東日本大震災による災害被害者に対する国民健康保険税の減免に関する条例を制定

東日本大震災による被災者の平成24年度分の国保税が減免になる条例を可決しました。

なお、23年度に決定を受けた方の新たな申請は不要です。

対象となる主な区分は表のとおりです

生活保護法適用／障がい者の方

区 分	減免の割合
生活保護法の規定による生活扶助を受けることとなったとき	全部
障がい者(第292条第1項第9号に規定する障がい者をいう。)となったとき	10分の9

住宅被害に遭われた方

合計所得金額	損害の程度	減免の割合
500万円以下であるとき	全壊・大規模半壊	全部
	半壊	2分の1
500万円を超え750万円以下であるとき	全壊・大規模半壊	2分の1
	半壊	4分の1
750万円を超えるとき	全壊・大規模半壊	4分の1
	半壊	8分の1

議会インターネット録画中継が始まりました

議会では、7月から平成24年第1回定例議会分からの映像・音声のインターネットを使った配信を始めています。

業のため同時配信とはなりません。議会の雰囲気や味わっていただけだと思います。

町民のみなさまのための議会です。ご覧いただくのがご意見・ご感想などがありましたら、議会事務局までお寄せ下さい。

この映像・音声を視聴するには、富谷町ホームページから議会のページに行き、その中のリンクをクリックするか、下記のURLからご覧下さい。テロップなどの編集作

富谷町議会

録画中継URL

<http://www.tomiya-town.stream.jfit.co.jp/>

こんなことが決まりました

● 第2回定例会 ダイジェスト ●

富谷町印鑑登録及び証明に関する条例等の一部改正	全員賛成
東日本大震災による災害被害者に対する国民健康保険税の減免に関する条例の制定	全員賛成
平成24年度富谷町一般会計補正予算(第1号)	全員賛成
平成24年度富谷町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	全員賛成
平成24年度富谷町下水道事業特別会計補正予算(第1号)	賛成16人、反対3人
平成24年度富谷町介護保険特別会計補正予算(第1号)	全員賛成
平成24年度富谷町水道事業会計補正予算(第1号)	全員賛成
平成23年度町道富ヶ丘明石線舗装補修工事(繰越分)契約の締結	全員賛成
和解及び損害賠償額の決定	全員賛成
平成24年度富谷町立東向陽台中学校校舎増築工事請負契約の締結	全員賛成
平成23年度町道穀田線歩道新設工事(第1工区)請負契約の変更	全員賛成
専決処分の承認を求めること(平成23年度富谷町一般会計補正予算(第7号))	全員賛成
専決処分の承認を求めること(平成23年度富谷町国民健康保険特別会計補正予算(第5号))	賛成17人、反対2人
専決処分の承認を求めること(平成23年度富谷町介護保険特別会計補正予算(第5号))	全員賛成
専決処分の承認を求めること(平成23年度富谷町後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号))	全員賛成
専決処分の承認を求めること(富谷町税条例の一部を改正する条例)	全員賛成
専決処分の承認を求めること(富谷町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	全員賛成
富谷町議会委員会条例の一部改正	全員賛成
議会活性化調査特別委員会の設置に関する決議	全員賛成
生活再建に至らない東日本大震災被災者の医療費自己負担免除の継続を求める意見書	全員賛成
父子家庭支援策の拡充を求める意見書	賛成18人、反対1人



次のページから一般質問



生活再建に至らない東日本大震災被災者の医療費自己負担免除の継続を求める意見書

父子家庭支援策の拡充を求める意見書

東日本大震災による被災者に対する医療費一部負担金免除の扱いは、2012年9月30日(福島原発避難者は2013年2月28日)が期限とされています。

不自由な仮設住宅での生活や生活再建が進まない中で、被災者の体調不良や持病の悪化などが慢性化しています。

国の特別な措置として、生活再建に至らない被災者の医療費一部負担金免除期間を9月末日で区切らず、継続することを求めます。

父子家庭が年々増え、多くの父子家庭も母子家庭同様、経済的に不安定で、子育て等でも課題を抱えています。しかし、父子家庭と母子家庭では、行政による支援の内容に大きな差があります。東日本大震災で父子家庭とされた多くの方々の生活実態は、妻を突然失い、職場や住居を失い、更には家や車の債務を負うという状態です。母子家庭が受けられる行政による各種の支援制度を、父子家庭でも受けられるよう要望するものです。

(提出先)
衆・参議長、内閣総理大臣ほか

(提出先)
衆・参議長、内閣総理大臣ほか



▲ 明石台六丁目



磯前 武
議員

生協明石台店北隣接地
用途変更を

町長 将来に向け

方向性を検討します

明石台六丁目みやぎ生協明石台店の北側に隣接する約1万坪の空き地は、

ススキや雑草が繁茂し、周辺の住宅環境を悪化させています。この場所は

明石台の中心部にあって、火災、防犯、景観上問題があります。商業用地を変更して住宅地にすべきと思ひ、質問します。①町が沿道サービス地区として規制しているため、宅地開発・分譲ができませんが、指定した経緯は②成田中央の商

業施設用地は「ひだまりの街」として用途変更をし、4月28日から宅地分譲が始まりました。用途変更の経緯は③明石台地域の生活用品店等の充実は十分です。今後も商業地として規制する必要はありませんか④この地域付近に東向陽台小学校の分離校を開設の考えはありますか。

町長：①地域の皆さんから商業施設の立地を望む声、その後、6000人の署名活動により、平成13年立地が具体化し、住宅の建築を制限しました。②平成21年11月に方向性を定め、都市計画の見直しを図りました。③明石台東の開発に伴って人口増が見込まれ、施設等の需要は高まると思います。町全体の今と、将来に向け、方向性を更に検討します。④明石台五丁目公園の隣接地を予定しています。

明石台郵便局の
新設時期はいつ

企画部長 平成24年度中を

予定している

①明石台郵便局の設置時期②出店場所を問います。③全国で新設計画2局で、その中の1局が富谷町です④明石台のメイン道路に面した土地が条件です。

企画部長

①平成24年度中との事で、只今郵便局(株)がホームページで公開用地の公募中です。土地



出川 博一
議員

町誌の在庫圧縮はいかに

町長 知恵をめぐらすも

苦労している

「新訂富谷町誌」は、平成5年3月町制30周年記念事業の一環として発行されたものです。当時、約6000万円の予算で6000冊作成されました。公共機関へ寄贈されたり、一冊5000円で販売されてきました。

しかし、19年経過した現在4415冊残っています。この町誌の取り扱いについて質問します。

町長

①50周年事業として新たに町誌を発行し、既刊町誌とのセット販売の考えはありませんか。②公共施設や学校・事業者等に、複数冊の寄贈を



菅原 福治
議員



町営パークゴルフ場 整備を問う

町長 十分に認識し
重く受け止める

町はお年寄りがいづまでも健康に暮せる運動施設を積極的に整備するべきです。

県内には、多くのパークゴルフ場が整備されており、富谷町は遅れています。パークゴルフには健康増進効果があり、医療費削減にも貢献しています。多くの町民からパークゴルフ場の整備を求める声が強まっています。財源については、

一般財源の歳出削減と合わせて、役場庁舎内のムダの削減も含め、何とかして生み出す方法はないのか、研究・検討するところが問われています。

平成28年市制実現に向けても、真正面から取り組むことが重要です。

町民の誰もが健康で快適な生活を送るためにも、町営パークゴルフ場の整備が必要です。これまで

成田地下道上に

横断歩道と信号を

町長 早急に横断歩道信号設置に
取り組む

成田地下道は一度も通った事のない人が多く、通行量も少ない防犯上心配な地下道です。結局、

上の道路を横切って通行するため、中央分離帯がけもの道になっています。最近では周囲の環境も変わり、事故を未然に防ぐた

の取り組み経過も含めて町長の見解を求めます。

町長：パークゴルフ場の整備については、21年3月に図面を表して検討しました。その後震災により足踏み状態ですが、方向性は十分認識しております。財源の確保も含め、

他町村の事例も研究しながら、早晚予定をお示しいたします。もう少し時間を頂きたいと思えます。

めにも、横断歩道と信号の設置について質問します。

町長：周囲の環境も変化してきたことから、質問の趣旨に合わせ、横断歩道と信号の設置について取り組んでいきます。

東日本大震災の記録は

いつ完成か

町長 9月末までの刊行を目指す



防災対策について質問が、9月末の刊行で最終

します。①「富谷町3」の状況に入っています。

11東日本大震災の記録」**総合防災対策監**：②災害

は、完成時期を3度延期用緊急メール、もしくはツイッターの開設を検討

②今後検討される対策は、また町内会と町協働の避難所運用マニュアルの作

町長：①極力全体を網羅した生き生きとした中身にしたいの思いから、

期限を延ばしてきました

を考慮しています。



本町の人口一人当たりの公園整備面積は県内上位を占め、潤いのある緑ゆが、他市町村に誇れる成田



渡邊 俊一
議員

町内公園整備について問う

町長 良き改善の方向に向けて

いきます

たかな町づくりに大いに貢献しています。 せせらぎ公園、自然環境の整った大亀山森林公園、歴史文化などを活かした、しんまちや富ヶ岡公園を中心に整備を進めている野鳥の森公園等は、いずれも素晴らしい公

園です。

一方少子高齢化社会に対応する公園整備も必要不可欠であり、近隣公園の整備が強く求められる

と考え次の4点を質問します。①ひより台二丁目公園全体の整備について②野鳥の森公園の利用しやすい環境整備として、

町南裏毘沙門堂への道路整備について③大亀山森林公園の今日までの整備

費総額④幼児が安全に遊べる遊具の改善の取り組みについての見解を質問

します。

町長：①ひより台二丁目公園整備は再度見直して

いきます②野鳥の森公園は、必ず前に進めるべく努力します③大亀山にはこれまで10億4000万円使われています④遊具の改善については安全第一に取り組みます。

防災対策について問う

町長 最優先に取り組みます

①三ノ関会館前の道路冠水対策について②町道冠水による住宅の孤立対策について③三枚橋近くの水田排水溝改善策について④二ノ関木下園と向かいの公園の間の小川への落下防止の対策を求め質問します。

町長：①最優先に取り組みます②河川事務所へ改善要望を詰めていきます③排水路の断面積を広げ、貯水能力を高める工事を含め、検討していきます④小川への安全対策として、ガードレールを設置したいと考えます。



山路 清一
議員

町内会館に洗浄便座を

町長 会館改修時等に

洗浄便座にします

新設の町内会館には洗浄便座が設置されていますが、現状和式便器だけの会館がほとんどです。いまや家庭はもちろん、商業施設やガソリンスタンドまで洗浄便座です。おしりに優しい洗浄便





森 栄
議員

安全・安心な水の

供給確保を図れ

上下水道課長

水道施設の耐震診断 を検討します

水道は、快適な住民生活や経済活動を営む上で欠くことのできない重要なインフラ施設です。安全で、安心できる水の継続的な供給を確保するためには、現状に満足することなく、水道事業の信頼を継続し、将来も良い水道サービス水準の提供を反復継続的に目指していくことが求められており、①水道事業における放射能対策と災害時の連携について②減価償却期間経過後の水道施設と耐震化について③災害時の

県工業用水の一般家庭向け使用転換について④災害時の大崎広域水道用水と仙南・仙塩広域水道用水の融通について⑤月中の水道料金を月割りではなく、日割り計算にできないか⑥コンビニやクレジットカードでの納付について⑦鉛製給水管解消計画と解消助成制度について質問します。

町長：①水道水を提供する宮城県企業局が、1週間ごとに水道水の放射性物質濃度測定検査を実施して、結果を公表してい

ます。

上下水道課長

：①水道の応援協定は5つで、昨年の震災で機能したのは、唯一、日本水道協会の協定です②施設の長寿命化が前提で、補修・改善により対応します。宮城県沖地震後、耐震管を採用し、耐震化率75・7%で、基幹管路は耐震化済みです。水道施設の長寿命化を図るために耐震診断を検討します③工業用水は基本的に河川水なので、取水したままの水を一般家庭では使用できないです④それぞれ別系統用水の配水・受水ルートで、給水圧力も違うので、双方の水道水の融通はできません⑤現状で進めたいと考えています⑥口座振替納付が79%で、新たな開発費用の問題もあり、現在は考えていないです⑦道路や宅内の工事を順次進めていく計画で、助成に費用投下できません。



▲ 富谷配水池展望台(シンフォニータワー)

座について質問します。

①町内会館の洗浄便座設置状況②小中学校の洗浄便座設置状況③洗浄便座設置についての考えを質問します。

町長：会館の使いでを高める趣旨ではそのとおりです。

①平成16年以降に建設されたものについては洗浄便座です。12の町内会館に設置しています②合計で小学校11カ所、中学校14カ所に設置しています③町内会館、学校、体育館を含め改修の折などに、洗浄便座に切り替えます。

遠距離自治体との災害協定は

総合防災対策監 現状は考えていない

近隣自治体相手の災害

協定では、共に被災し協定自体が役に立たなくなる苦い経験をへて、新たに遠く離れた市町村と災害協定を結び、同時災害によるリスクの軽減に努めることが重要です。富

谷町の取り組みを質問します。

町長：①他自治体と13本の協定を結んでいます。今度は他での災害に、備蓄倉庫の品を支援に考えています。

ます。

①現状と他自治体との災害協定の状況、今後の取り組みと方向性を質問し

総合防災対策監：②現状、具体的な遠距離自治体との災害協定の予定はありません。



▲大清水一丁目通学路



浅野 直子
議員

大清水の通学路に

ガードレールを

町長 早速、設置する方向で

考えます

全国的に、登下校の子
どもを巻き込む痛ましい
交通事故が起きています。
要があると思います。子
どもの目線に
立った安全確
保が必要と考
えます。

①あけの平に
向かう大清水
の通学路に
ガードレール
の設置計画は
ありますか。
②町内の通学
路の危険箇所
等の整備計画
はあるのか質
問します。

③無料にこしたことはな
いですが、町として上限

①仙台市への通院も多い
と思いますので、カード
式乗券発行の考えは。
②通所・通院の把握はし
ていますか。また、交通
費等の点ではどうですか。
③無料にこしたことはな
いですが、町として上限

町長 なかなか難しい状況です

障がい者交通費助成制度の 充実を

町長：①必要性を十分認
識していますので、早速
の対応ということで、設
置する方向で考えていき
ます。
あてに、安全確保のため
の点検調査を依頼し、報
告頂いた内容に関係機
関等で精査しているところ
です。

公共交通機関などを利
用して通院・通学される
障がい者の方を、スムー
ズに対応出来るシステム
が必要です。地域生活支
援事業補助金などを活用
して支援する方法もある
と考え、質問します。

町長：①なかなか難しい
状況です②通所は、送迎
サービス利用者の把握は
していますが、自分で通
所・通院されている方の
交通費は把握していませ
ん③現行制度を基本とし
ており、検討に至ってい
ません。国の枠の中で交
付税・補助金なりの制度
の枠が、もう少し広く厚
くなるようにと要望して
います。



▲女川原子力発電所オフサイトセンター



佐藤 聖子
議員

女川原発稼働させない

意思表示は

町長 コメントできる立場にない

①大震災後、再生可能
エネルギー転換への必要
性の認識②町独自に小中
学校などに太陽光発電シ
ステム設置③環境学習教
材として、成田せせらぎ
水路に小水力発電施設を
つくるべきと考え質問し
ます。

④大震災で女川原発は
4系統の外部電源を喪失
し、かろうじて残った1



永野 久子
議員



▲学校給食センター

地元産野菜を

学校給食ブランドに

産業振興課長

ニーズに合う作物を

振興

①自家消費用の農産物 シウム検査が受けられる等についても、任意でセ よう簡易検査器の導入が必要ではあ

りませんか
②学校給食に利用されている地元産野菜は全体の13・5%にすぎません。地元産産物が学校給食を担う主力となるには行政のリードが不可欠です。

「学校給食ブランド」として品質向上と生産拡大に取り組み「戦略」が必要ではありませんか③給食用野菜を入札によって決定するやり方では利用拡大にならず、改善すべきではないですか④耕作放棄地対策をどう進めますか。

産業振興課長：①県から6月下旬以降にセシウム

簡易検査器が設置されま
す②各生産者組織等と町が協議し、生産者の掘り起こしや消費拡大の調整を行っています③使う側のニーズに合ったものを作るように振興していかなければと感じています。町長：④町・農業者・農業委員会の役割の一つとして取り組みたいです。

県内に

図書館のない「市」はない

町長 必要性・財源など

議論を継続する

図書館を建設してほしいという住民の声は高く、また県内でも図書館がない市は1つもありません。市制移行を住民本位に進めるうえで、図書館建設は優先課題とされるべきと考え質問します。

必要性はどうか、財政的にはどうか、議論を継続していきます。企画部長：市制要件について宮城県との調整の結果、富谷町の都市的施設は、公民館・スポーツセンター・民俗ギャラリーなどとなります。

町長：我々が文化的な生活をするうえで図書館の

系統で原子炉の冷却が行われる危険な事態でした。町は女川原発を再稼働させないという意思表示をすべきではないか質問します。

②検討していません③電気の仕組み、節電などは、教育課程の中で対応できると思います④女川原発は、県と県内全市町村にまたがる問題です。稼働の是非を今の時点で、富谷町の長としてコメントできる立場にはないと思っています。

町長：①自然エネルギー転換の必要性は前からありました。この事故を契機に力を注がなければとの思いと、期待もあります。

国保証の窓口留め置き何件か

町長 1、3、6カ月証の

合計で97件

①国保広域化は住民福祉のきりすてになると考えます。反対すべきでは
②国保税滞納で保険証がわたっていない留め置き件数は③県の子ども医療費助成は非常にお粗末であり、対象の拡大を求めるときでは④子ども医療費助成は高校卒業までと考えますが、中学3年まで通院も対象にした場合

の必要額を質問します。町長：①町村会が国への要望でとりまとめており、その動向を注視します。②留め置き件数は、1カ月証は17、3カ月証は72、6カ月証は8の計97件です。③子ども医療費助成の趣旨から、当然国の制度としての整備が必要です。④約9000万円です。



三浦 邦夫
議員

総合型地域スポーツクラブ

設立を

教育長 実現に向け準備を急ぎます

総合型地域スポーツクラブは、文科省で平成7年度から、地域のコミュニティの役割を担うスポーツクラブづくりに向けた、地域住民の自主的な運営を目指す、総合型地域スポーツクラブ育成モデル事業として実施されてきました。今、全国で3241、宮城県でも35の地域で設立され、それぞれの地域住民が多種目、多世代、他目的なスポーツ活動を自主運営しながら、健康で明るく豊かな町づくりをしています。

こうしたクラブが身近になれば、スポーツを楽しむだけではなく、地域住民の交流の場として、家族の触れ合いや青少年の健全育成、さらには、活力ある地域社会の形成にも大きな役割を果たすものと期待できます。子どもの体力向上、高齢者の健康寿命を延ばすなど、本当に素晴らしいスポーツ文化クラブです。早期設立を望みます。

①地域活性化を図



るため、6つの公民館を拠点として総合型地域スポーツ文化活動の推進が必要と思いますが②地域とともに育つ学校を掲げる富谷町として、中学校の部活動、スポーツ少年団、文化活動を含め、指導者などの対策は③心身の健康保持増進のためケアスポーツも大切であり、身近な公民館単位で対処できればと思いますが④誰でも気軽に参加でき、励まし、支え合える総合型スポーツ・文化クラブの早期設立のために、プロジェクトチームの設立が早急に必要と思ひ、質問します。

の早期設立のために、プロジェクトチームの設立が早急に必要と思ひ、質問します。

教育長：①総合型地域スポーツ・文化クラブの必要性を十分に認識し努力します②適切な指導者確保に課題は感じており、質の高い活動を推進したいと思ひます③より身近な公民館でケアスポーツや健康相談をしたいと思ひます④プロジェクトチームを急ぎ組織して計画を進めたいと思ひます。

富ヶ丘公民館広場の整備を問う

整備を問う

町長 水飲み場や壁面設置し

整備を図る



長谷川 隆
議員

町内6公民館の中で、広い敷地とグラウンドや公園らしき緑地を管理しているのは、富ヶ丘公民館だけです。

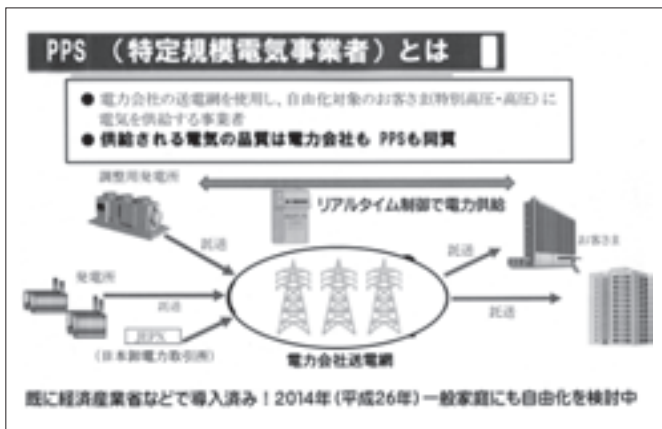
平日は、長生会の皆さんがグラウンドゴルフを楽しみ、週末にはスポーツ少年団の子どもたちが野球の練習をしたり、家族連れが広場隅の滑り台で遊んだり、サッカーボールを蹴ったり、まさに「笑顔輝くあつたか富谷」であります。

富ヶ丘公民館管理下にある広場の整備について3点質問します。

①普通、公園にあるベ



小川 昌義
議員



PPS 契約で 電気料金の削減を

町長 実施する考えはありません

富谷町の電気料金並びに
に電気使用量は、本庁舎
のみですが、平成18年か
ら5年間で、電気料金で
19・5%の増、電気使用
量で36・7%の増、経費

削減とCO₂削減を実施して
も増加傾向が続いていま
す。

太陽光発電補助金を出す
考えがありませんか。
町長：PPSとの契約に
ついて、実施する考えは

平成26年には電力供給
の完全自由化を目指して
いる中、電気料金を大幅
削減でき、品質も安定供
給できる、経産省なども
契約しているPPS業者
と契約する考えはありま
せんか。

当面ありません。PPS
事業者を契約相手先とし
ては、以後十分研究した
いと思います。
太陽光補助金について、
国の事業で取り組んだ経
緯はありますが、現状、

また、昨年の東電福島
第一原発事故以来、自然
エネルギーへの取り組み
が実施されてきています。
町独自として各家庭への

市町村が独自の財源で個
別に取り組むべき状況で、
町としては新たな単独で
の取り組みは予定してい
ません。

国保などの改修でなぜ誤りが

町長 改修での問題点を検証中

システム改修経費削減
策と、固定資産・国保な
どで改修によるお詫びが
出た経緯はどのようにな
っていますか。

では現在検証中です。町
民の皆様にはお知らせと
ホームページに記載しお
詫びを申し上げます。
改修費削減策は、努力
をしていきます。

北部町内会館の新設場所
も含めた広場の整備に取
り組むべきと考え質問し
ます。
町長：①9月に完成する
屋外トイレの改修にあわ
せて水飲み場、蛇口の増
設で対応します②壁面は、
子どもが安全に遊べる場
所を選定しながら設置に
向けて検討します③ゲー
トボール場は撤去の方向
ですが、地元の皆さんの
意向をお聞きしながら進
めます。公園全体の活用
については、北部町内会
館の新設も含め対応しま
す。町内会館については、
いろいろ諸情勢を見なが
ら、もう少し先に、25年
度を視野に入れて決定し
たいと思います。



▲ 富ヶ丘公民館広場



外部被ばく 内部被ばく

●：放射性物質
→：放射線

値は結構と思いますが、栄養の担保はできるのか所見を問います②季節が子どもが外にいる時間が増えますが、砂ぼこりを吸い込み内部被曝の可能性がります。公立教育施設の土壌の放射線量をほか公表すべきであると思います

が、所見を問います。空間の線量は、**教育長**：①10 bq/kgは新聞の誤報です。町の基準は県立学校や乳児用食品の基準値でもある50 bq/kgで進めています。超えた場合の代替給食は、1食の栄養価は下がりますが健康面には影響ありません②文部科学省の手引きに従い、地上1mと50cmで空間線量を測定して

います。空間の線量は、その下にある土壌に放射性物質があることよって数値が出ると認識しています。空間線量が低いということは、土壌に含まれる放射性物質の量が少ないと解釈していますよって、土壌をはかる必要性は認めていません。※しきい値：境目となる値のこと。

原発事故から1年以上経ち、放射線対応の変化が要求されています。①報道では富谷町は給食の安全[※]しきい値を10 bq/kgと設定しており、厳しい

教育長 健康面に影響ないと考えます

放射性物質の影響を問う



小泉 光 議員

町長 6年来、行っている

富谷町の観光施策は

富谷町の15歳以下の人口比率は19・7%で、全国で6位です。総人口は約5万人ですので、およそ1万人が15歳以下というすばらしい町です。富谷町は、子ども医療費の通院助成を、義務教育終了まで拡大してはどうか質問します。また、通院の医療費助成を義務教育終了までに

町長 もうしばらく 現在の体制でいく

子ども医療費助成を 中3までに



安住 稔幸 議員





高橋 正俊
議員



▲ ひより台二丁目町有地

富谷町所有の土地について

町長 現状具体的な計画は

ありません

更地になったまま利用 ばならないと思っ
ていまま されてい
ない町所有地の 30
す。ひより台二丁目にあ
る土地ですが、学校予定
の有効な利用を考えなけれ

地として取得をして約30
年間も更地のままになっ
ており、この土地につい
て質問します。①この土
地に学校建設の計画はま
だありますか②この土地
が民有地であつたら、約
30年間でどのくらいの税
収になりますか③今後こ
の土地利用の計画があり
ますか④この土地に子育

て支援住宅を考えてはど
うですか。
町長…①平成3年2月に
学校用地としての用途を
廃止し、その時点でなく
なりました②算出するこ
とは不可能です③現状具
体的な計画はありません
④建設できる状況にはあ
りません。

町が提訴されていること について

総務部長 裁判費用は
予備費から流用

町が提訴されている事
実は町民の多くが強い関
心を持って見守っている
と思います、あらためて事実
関係を質問します。①裁
判費用はどうするのです
か②予備費は税金ですか
③今回の提訴において、
町長本人が人物と能力を
見込んで抜擢した前副町
長から出された訴状であ
ることは、町長に極めて
重い責任があると思いま
すが、町長の見解を求め
ます。

総務部長…①裁判費用及
び弁護士費用は予備費か
らの流用となっています
②予備費も税金の一部で
す

町長…③極めて遺憾に
思っているところです。

母乳の放射能測定は できないか

企画部長 測定が可能であれば
態勢をとる

した場合、事業費は現在
の助成よりいくらか増え、
総額でいくらになるか質
問します。
町長…子ども医療費の制
度拡大をしてから10月で
1年ですので、その推移
を見ながら、国や周辺の
状況も見つつ、しばらく
この体制でいきたいと思
っています。
子育て支援課長…現行制
度では、平成24年度の事
業費は1億8855万円
です。義務教育終了まで
拡大した場合は8962
万円が増額となり、総額
は2億7817万円にな
る試算です。

母乳の放射能を心配さ
れている方がいます。町
の放射能測定器で測定で
きないか質問します。
町は、小中学校の給食
の放射能測定を毎日して
いますが、町立保育所の
測定は週1回です。回数
を増やせませんか。また、
町立幼稚園の給食の放射
能についても質問します。
企画部長…母乳の放射能
測定をできるかどうか確

認し、できるのであれば
態勢をとっていきます。
子育て支援課長…保育所
の給食の測定回数につい
ては、保育所と打ち合わ
せをしながら前向きに検
討していきます。

教育長…幼稚園の給食は
民間業者からの納入で、
放射能不検出のものを仕
入れており、町での測定
はしていません。

よりよい町づくりのために

調査 しました

各委員会で、
平成24年3月～6月
までの議会閉会中に
調査をしました。

各委員会の説明

- 総務常任委員会…町の財政、町税、防災、まちづくり等について調査や審査をします。
- 教育民生常任委員会…教育、健康保険、介護保険、環境衛生等について調査や審査をします。
- 産業建設常任委員会…経済振興、道路、河川、都市整備、上下水道等について調査や審査をします。
- 議会活性化調査特別委員会…時代の変化に応え、議会運営の活性化を推進します。

未指定の急傾斜地にも 対策が必要

調査先：町内急傾斜地崩壊危険箇所ほか



総務常任委員会

◎調査日 4月20日
東向陽台の急傾斜地崩壊危険箇所は、県の工事が震災により若干遅れているものの、3カ年計画の中で順調に進捗していると説明を受けました。今回の工事に含まれない隣接部分についても崩落の危険があり、早急に県の危険箇所指定を受け、

予防的措置をとる必要があると感じました。西成田法圓寺裏の崩壊箇所に関しては、民有地であり町の管理責任はありませんが、倒木の落下が懸念されることから、町として撤去を指導することが必要です。
成田小学校の防災備蓄

倉庫については、ガソリンの補充を十分に行うこと、耐久性のあるディーゼルエンジンの発電機設置、折り畳み式リヤカーや大鍋の備蓄、備蓄品一覧表の配布のあり方など、さらに検討や工夫を加える必要があります。

震災時の電気・水対策の強化を

調査先：富谷町立成田保育所

◎調査日 4月20日

成田保育所では、0歳児6人、1歳児15人、2歳児18人、3歳児22人、4歳児19人、5歳児26人計106人の児童を、所長、保育士、調理員を含めて31人の職員で運営していました。

事業内容は、一時保育と延長保育、統合保育、家庭的保育支援、世代間



交流等の事業を実施していました。

特徴的な取り組みとしては、散歩マップを作成し、児童に合わせた健康づくりを実施していました。

特に、東日本大震災の対応については、時間をかけて調査を行いました。震災時の対応は事故なく

対処しており、その後の訓練も反省を生かして行い、物資補充なども実施されていました。

今後の課題としては、震災時の電気と水対策を行うことと、町全体の問題として、待機児童解消にむけた取り組みが必要です。

住民に安全で安心な水を確保給水

調査先：仙南・仙塩広域水道事務所

◎調査日 5月22日

本町の水道水は、3系統の浄水場から供給されています。水道水全使用量の約60%を占める、七ヶ宿ダムを水源とする宮城県仙南・仙塩広域水道事務所を調査しました。水道事業の健全経営、安心・信頼の確保、安定供給持続に向けての内容



と中央管理室など施設全体の説明がありました。その後各委員から活発な質疑が出されました。震災時の断水は送水管破損によるもので、その要因は管と管との接合部分の破損が主でした。まず送水管耐震化の対応と、次に比較的耐用年数の短

い中央監視設備、機械設備の更新を図るとのことです。取水したものを急速ろ過方式で浄水し、薬品処理、沈澱処置、塩素滅菌等を経て水質検査を実施し、安全で安心な水を供給するために万全を期す努力が認められました。

条例(案)を策定

5. 町長等と議会の関係

第5条 議会の本会議における議員と町長及び執行機関職員（以下「町長等」という。）との質疑応答は、案件に対する論点の明確化に努め、議論を深めることにより十分な審議を尽くすものとする。

2 本会議における一般質問は、一問一答方式を選択できるものとし、その場合町長等は、議長の許可を得て、質問の趣旨を確認するため反問することができるものとする。

【解説・趣旨】

第1項では、議会と町長とは対等な関係で、緊張関係を保持するとともに、論点を明確にした質疑応答により、十分な審議を尽くすことを規定するもの。

第2項では、一般質問においては一問一答方式を選択できること、及びその場合、町長等は議長の許可を得て、質問の趣旨を確認するための反問をすることができることを明らかにするもの。

6. 最高規範性

第6条 この条例は、議会運営における最高規範であって、議会に関する他の条例、規則等の制定又は改正にあたっては、この条例の趣旨を尊重しなければならない。

【解説・趣旨】

議会基本条例が、議会に係る他の条例等に対して優位性を有することを明言するもの。本条例を議会における基本的事項を定めた「最高規範性」を有するものとして位置づけるとともに、議会に関する他の条例等の制定・改正は、本条例との整合性を図り、その趣旨に反するものとしてはならないものとするもの。

7. 見直し手続き

第7条 議会は、この条例の目的が達成されているかどうかを検証するほか、法令改正等により、この条例の改正が必要となった場合は、議会運営委員会において検討するものとする。

【解説・趣旨】

議会は、この条例の達成度を客観的に検証し、改正が必要となった場合、議会運営委員会において改正の方法を含め検討するものとする。

なお、法令改正や地方議会を取り巻く状況が大きく変化するときなども、見直しの検討を行うものとする。

議会全員協議会が開かれました

6月5日

【協議事項】

①富谷町議会委員会条例の一部を改正する条例について

機構改革に伴い、富谷町議会委員会条例の一部改正について協議をしました。

②議会活性化調査特別委員会の設置について
議会活性化調査特別委員会を今定例会において設置することについて協議をしました。

③議会（録画）のインターネット配信について

できるだけ早い時期に、平成24年第1回定例会分から配信する方向で協議をしました。

④前副町長から町長に対しての訴訟の件について

町当局に対し、議会への説明を要請することにしました。

6月8日

【協議事項】

「富谷町に対する提訴について」

提訴の経過と経費について、執行部より説明を受けました。

【説明要旨】

前副町長から、平成24年3月30日、国家賠償法第1条に基づき、富谷町に対して仙台地裁に提訴がありました。

内容は、損害額274万1688円に対する内金として、500万円と弁護士費用50万円、並びに500万円に対する平成21年4月1日から完済日までの利息（年5分）及び50万円に対する訴状到達日の翌日から完済日までの利息（年5分）の要求です。

内容については、これからの裁判等において明らかになっていくものと思います。

4月16日、杜共同阿部・佐藤法律事務所と委任契約を締結し、弁護士費用（着手金）36万7500円を準備しました。着手金は予備費からの流用です。

5月14日、答弁書を提出し、5月21日、第1回口頭弁論が行われました。以上が現在までの経過です。

議会活性化

議会基本

6月定例会で改めて設置され、6月20日に開会された議会活性化調査特別委員会において、議会基本条例(案)を決定しました。今後の議会活性化調査特別委員会で、実施要綱を検討し、今年度中に議会に上程され、議決・施行となります。条例(案)の全文と解説を掲載しました。

議会基本条例(案)

(平成24年6月20日決定)

(前文)

富谷町議会は、町民の福祉の向上と富谷町の発展を議会運営の基本にすえ、町民の負託に応えるべく町民の立場に立ち、議会として最良の意思決定の役割を担う重大な責任を負っている。さらに、地方分権の進展に伴い、議会の使命は一層重要性を増しているところから、議会自らが活性化を図るとともに改革をしていかなければならない。

よって、富谷町議会が町民の代表として、町民とともに存在感のある議会を築くため、ここにその指針となる議会基本条例を制定するものである。

1. 目的

第1条 この条例は、町民の代表である議員及び機関としての議会が、その使命を果たすために必要な議会運営の基本的事項を定めることにより、情報公開と町民参加を基本にした、開かれた議会として町民の負託に応え、もって町民福祉の向上と富谷町の発展に寄与することを目的とする。

【解説・趣旨】

地方自治法第14条の規定に基づく『条例』は、憲法第94条によって保障された自治立法権に基づいて制定される、地方公共団体の自治法とされている。したがって『条例』という自治法としての法形式を有しなければならない。

本条の目的規定は、題名とあわせて、一見してこの条例の達成しようとする目的などを推測し、理解することができるようにするとともに、本条例の各条文の解釈にも役立たせようという趣旨で設けるものである。

2. 議会の活動原則

第2条 議会は、町民の代表機関として、常に透明性を確保し、公正性及び信頼性を重んじた、町民に開かれた議会の運営並びに町民参加を積極的に推進し、町民本位の議会活動に努めるものとする。

2 議会は、町民の傍聴意欲を高めるとともに、傍聴しやすい環境づくりに努めるものとする。

【解説・趣旨】

議会の責務を果たしていくために、その活動・運営上必要となる原則を掲げるものである。

第1項では、第一条の目的に規定した、開かれた議会と町民参加を活動原則の柱に掲げ、町民本位の議会活動に努めることを明らかにするもの。なお、このために必要な議会議規則の継続的な検討・見直しを図るものとする。

第2項では、第4条とも関連し、議会として傍聴意欲を高める方策を図るとともに、傍聴人にとってわかりやすい議事運営の意味あいから、議案関連資料等の提供・貸出・閲覧等傍聴しやすい環境づくりに努めるものとする。

3. 議員の活動原則

第3条 議員は、言論が議員活動の基本であること及び議会が合議体としての意思決定機関であることから、議員間の自由かつ達な討議を推進するものとする。

2 議員は、積極的に町民の意見を聞くことにより長期的な視点で町政の課題を把握し、政策に反映するよう努めるものとする。

3 議員は、常に公職者として自覚するとともに、不断の研さんに努め、町民全体の代表として高い倫理性を保持するものとする。

【解説・趣旨】

議員の責務を果たしていくために、その活動上必要となる原則を掲げるもの。

第1項では、合議体である議会は言論により成り立つところから、議員間の討議を推進しようとするもの。討議にあたっては、言論の自由を尊重し、かつ達な姿勢を想定している。

第2項では、議員は町民の代表であるため、常に町民の声を聞き、課題を把握し、政策に反映することを確認するもの。

第3項では、当然であるべき不断の研さんと高い倫理性を明文化するもの。

4. 町民と議会の関係

第4条 議会は、議会活動に関する情報を積極的に町民に公開するとともに、議会運営及び議決に関し説明する責任を果たすものとする。

2 議会は、全議員参加のもと議会報告会または意見交換会等を開催するなど、町民の意見を聴く機会を設け、これらを議会活動に反映させるものとする。

【解説・趣旨】

議会の活動を積極的に公開することなどにより、町民に対する説明責任を果たし、常に公正な議会運営を図ることを定めるもの。また、議会活動への町民参加の機会を設けることなどを定めるもの。

第1項では、議会は、町民に対する情報の公開と、経過や結果について説明する責任を果たすことを明らかにするもの。

第2項では、町民参加の方法として議会報告会や意見交換会等の開催を想定し、意見等をうかがった上で政策の提言などに反映しようとするもの。



第14回

町民の声

黒川手話同好会

黒川手話同好会は今年が12年目になります。サークルを立ち上げたころに比べると、聴覚障害者に対する理解は広がっています。耳の不自由な人は、手話で話すと思っている人が多く、いざ話すとなると「筆談で大丈夫ですよ」という具合です。

聴覚障害者のコミュニケーション方法は様々です。私たちのサークルでも手話を基本としますが、お互いがわかりあえるためには、口話筆談なども使います。昨年、障害者基本法の改正により「言語（手話を含む）」と規定され、手話の言語性を認める法律ができました。しかし、あらゆる場面で手話が認められたわけではありません。



サークル活動は、毎週水曜日、中央公民館で行っており、手話の勉強や聞こえない人との交流を図るために、小物作りなどをしています。また「聴覚障害」「手話」についての講師依頼を受けた時は、ろう者と聴者の二人で行きます。身体障害者協会の行事にも参加しています。今後は、お互いに学び、教え合い、笑って楽しいひとときを過ごせる場として福祉社会に協力することもに、障害者に対する理解を深める活動を続けていきたいと思っています。

今号の表紙

たくさんの応募ありがとうございました。



左から 岸田 華世ちゃん(妹)・真世ちゃん(姉)
(平成22年11月24日生まれ)《成田》

寅年生まれの一卵性の双子で1歳9ヶ月になりました。5歳のお姉ちゃん(幼稚園)といつも仲良く遊んでいます。将来は体操のオリンピック選手にでもなろうかな？

次号表紙 ふたごちゃんの 写真募集

《平成24年11月1日発行予定》

① 応募要項

② 題材…

「就学前の双子

(三つ子も可)」

③ 応募〆切…

平成24年10月1日(月)

(消印有効)

④ 作品は未発表のものであり、他に発表予定のないものに限ります。

⑤ カラー写真(アナログ

あて先・お問い合わせは…

富谷町議会事務局

TEL 022-358-0622

E-mail
gikaijimu@town.tomiya.miyagi.jp

編集後記

新メンバーでの議会だよりの編集も4回目を数えました。

実質的にはまだ一年経過していませんが、定例会4回の編集を経験し、広報委員それぞれが要領を得た動きで、編集作業もスムーズになってきました。

昨年9月から担当した委員6名の半数が新人議員で、私もその一人として委員長をはじめ先輩諸氏に教えを乞い、やっと形になってきていると思える今日この頃です。旧弊にとらわれず、皆さんに読んでいただける、わかりやすい「議会だより」を目指し努力して参ります。

議会だよりに対し、みなさまのご意見をお寄せいただきたいと願っております。

広報委員 出川 博一